

SDGs 地方創生 オンライン

地方創生カレッジ
in
小菅・長野原

新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました、2020年2～3月分の講座を「完全オンライン」で開催します。

主催 公益財団法人 日本生産性本部
事務局 株式会社さとゆめ
後援 有限会社きたもっく、株式会社EDM、株式会社ファイアープレイス、地域活性化学会

2015年9月の国連サミットで採択された、「持続可能でより良い世界を目指す国際目標＝SDGs」を理解するために、地域発、「持続可能な循環型地域事業づくり」を実践している事業者のケーススタディを通じて、SDGsの本質を学ぶオンライン講座です。

講座独自の「共感・共働ワークショップ」を通じて、インプットで終わらず、受講後の具体的なアクションにつながる実践的な学びや気づきを提供し、参加者の具体的なアウトプットにつなげていくことを目指します。

学び

- ・SDGsの本質理解
- ・持続可能な循環型地域事業づくりの実践事例
- ・ケーススタディを通じた、地方創生やSDGsの現場理解
- ・地方創生におけるSDGs推進の意義
- ・「共感と共働」を介した仲間集め、相互依存の実践事例

Course1 山梨県小菅村

分散型古民家ホテルを起点とした
関係人口のつくりかた

—「村全体がひとつのホテル」の事業と将来像から学ぶ—



Course2 群馬県長野原町

制約条件を資源に変える
地域事業のつくりかた

—有限会社きたもっくの地域未来創造事業に学ぶ—



お申し込みは
こちら▲

- ・主体者として、地域でビジネスを起ち上げている、または起ち上げようとしている事業者（例：個人事業主、事業家など）
- ・地域の事業者をさまざまな局面から支援・伴走するサポーター（例：自治体職員、地域おこし協力隊、非営利団体職員、研究者、学生など）
- ・地域の内外を束ね、チームビルディングを行い、事業を創造するプロデューサー（例：事業経営者、イベントプロデューサーなど）
- ・地域と都市圏を人のご縁でつなぎ、生産・創造的な事業を後押しするコネクター（例：コミュニティマネージャー、都市部企業人など）

Course1

実施方法：完全オンライン
定員：25名(先着)

分散型古民家ホテルを起点とした 関係人口のつくりかた

ー「村全体がひとつのホテル」の事業と将来像から学ぶー

連携地域：山梨県小菅村

人口約700人の中山間地域に昨年8月にオープンした古民家ホテル「NIPPONIA 小菅 源流の村」は、村の課題である空き家を順次客室に改装する「分散型ホテル」の形式をとり、空き家問題解決と観光振興の使命を背負います。船木村長とホテルを運営する村民を交えて、村・ホテル・観光のこれまでとこれからを共に学びます。

キックオフ **2コース共通**

日時：2020年9月2日(水)19:30～21:00(19:00オープン) 講義「理解から共感へ～事業づくりから考えるSDG's～」(渡邊 知氏)

オンラインワークショップ①

日時：2020年9月9日(水)19:30～21:00(19:00オープン)

小菅村村長と、ホテルの運営会社「株式会社EDGE」社長を交え、小菅村全体の現状や課題、地域と一体となった古民家ホテル事業の全体像を学びます。

オンラインワークショップ②

日時：2020年9月16日(水)19:30～21:00(19:00オープン)

NIPPONIA小菅 源流の村の運営を支える村民を交え、コロナ禍でも稼働率が下がらない現状や、顧客のニーズの実像に触れながら、コロナ環境下におけるマイクロツーリズム等、新しい観光ニーズを踏まえた今後のホテルや客室のあり方、ビジョンを検討します。

共働に向けた最終ワークショップ

日時：2020年9月30日(水)19:30～21:00(19:00オープン)

事業構想やアクションプランをプレゼンし、今後に向けてのディスカッションを行います。

Course2

実施方法：完全オンライン
定員：25名(先着)

制約条件を資源に変える 地域事業のつくりかた

ー有限会社きたもっくの地域未来創造事業に学ぶー

連携地域：群馬県長野原町

「1年のうち半分が冬」である北軽井沢において、「都市型マーケティングからは距離を置く」きたもっくは、なぜ日本No.1のキャンプ場をつくることができたのか。きたもっくの「地域未来創造事業」から、地域の制約条件を資源に変える、持続可能な循環型地域事業の作り方とその思想を学びます。

オンラインワークショップ①

日時：2020年9月17日(木)19:30～21:00(19:00オープン)

地域未来創造事業体の具体的な活動に触れながら、その根幹にある企業理念、哲学を学びます。地域資源の価値化の道程や、困難の乗り越えかたなどをお伝えします。

オンラインワークショップ②

日時：2020年9月24日(木)19:30～21:00(19:00オープン)

きたもっくが今秋新たに挑戦するto B新規事業である、焚き火を囲む宿泊型ミーティング施設「TAKIVIVA」の事業内容、展開構想などを踏まえ、事業に込められた想いや戦略を学びます。受講者が関連する地域等での「TAKIVIVA」事業立ち上げを想定した構想計画を練ります。

共働に向けた最終ワークショップ

日時：2020年10月1日(木)19:30～21:00(19:00オープン)

事業構想やアクションプランをプレゼンし、今後に向けてのディスカッションを行います。

Instructor 講師



中嶋 間多 氏

信州大学特任教授
地域活性化学会会長



渡邊 知 氏

株式会社ファイアープレイス 代表取締役社長
東京都観光まちづくりアドバイザー



船木 直美 氏

小菅村長



嶋田 俊平 氏

株式会社EDGE 代表取締役社長
株式会社さとゆめ 代表取締役社長



福嶋 誠 氏

有限会社きたもっく
代表取締役



土屋 慶一郎 氏

有限会社きたもっく
経営会議室 室長

■注意事項

ご参加にあたり、PCやタブレットなどの端末とインターネット環境が必要です(オンライン会議ツールを使用します)。

■参加要件

「地方創生カレッジ e-learning講座」によるオンラインでの事前予習を含む、すべてのプログラムにご参加可能な方

■参加費

無料

「地方創生カレッジ」事業は、地方創生の本格的な事業展開に必要な人材を育成・確保するため、実践的な知識をeラーニング講座で提供するほか、必要に応じて実地研修も効果的に取り入れることで知識やスキルを習得できるようにする取組です。本事業は、平成27年12月に公表しました、国が行う支援の方向性を示す「地方創生人材プラン」に基づき、公益財団法人日本生産性本部を補助事業者として採択し、実施しております。

事前申し込み・問い合わせ先

お問い合わせ先(事務局：村上)

電話：080-7603-8122

メール：kenshu_info@satoyume.com

お申し込みはこちら ▶

